

春のあらし



お話しいただいたのは
近藤 嘉人 院長

「せんせい、みてみて、ちがでたよ」いつもは「コンチハ〜」と大きな声で元氣に入ってくる男の子が、今日はとても小さな声で、なんだかきまりがわるそうに、口のなかを指さして見せてくれました。

見ると上のくちびると歯ぐきをつなぐスジが切れていて、歯ぐきから出血しています。

「ソファアのうえでピョンピョン飛んでいたら足をふみはずして、ひじかけに顔をぶつけたんですよ」やれやれといった感じでママが状況を話してくれました。

わたしたちの診療室に来られるお母さま方には、口の中をケガしたときにどのように対応したらよいかを説明しています。

ぶつかってケガをするのは、たいてい顔の真ん中あたりです。くちびるや歯ぐきが傷つき出血しても、あわてられずに10分くらいは様子を見ます。自然に出血が止まれば、病院に行かなくても大丈夫です。スジ（上唇小帯）といいますが切れることも多いですが、時間がたてばきれいに治ります。もし出血が止まらないようならば、歯科を受診します。口の中のケガはすべて歯科が担当します。

それから、歯が動いていないか、一本ずつ指で歯をつまんで確かめます。もし歯が動いていたら、すぐに歯科を受診して歯を固定します。歯が動いているのをそのままにしていると、痛くて食事がとりにくいですし、自然な生えかわりより早く歯が抜けることもあるからです。

今回はママが説明を覚えられていて、さっそく指でつまんで確かめると上の前歯が動いていたのがわかって、急ぎ受診されたのでした。レントゲン写真で歯が折れていないことを確認して、すぐに専用のワイヤーで6本の前歯に固定しました。このまま3週間つけておきます。

あたたかくなって活動的になるからでしょうか、なぜだか春先は口の中をケガしてやってくる子が多いのです。「痛くなくなつた〜」くつついたワイヤーを手鏡で見ながら、いつもの笑顔にもどってくれました。

情報クリップ

「こどもの歯科」のホームページが新しくなりました!『こどもの歯科NEWS』コーナーからさまざまなイベントをチェックできます。待合室にて絵本を楽しむ「元氣わくわくおはなし会」について、くわしくは受付または司書までお問い合わせください。



いままでと同じように歯ブラシをあてていけど、ワイヤーが取れるまではキャラメルやガムやアメ玉は食べないでね。

医療法人 元気が湧く こどもの歯科

診療科目 小児歯科・矯正歯科

診療時間 ●診療時間 9:00~18:30
●昼休み 平日12:30~14:00
土日13:00~14:30
●休診 火曜・祝日(土日診療)

院長 経歴 H2 九州大学歯学部卒業 九州大学歯科矯正学講座入局
H8 日本矯正歯科学会認定医取得 小児歯科はまの勤務
H19 こどもの歯科に名称変更 院長に就任



福岡市南区大橋3-2-1 大橋プラザ2F
〈市営 大橋駐車場をご利用ください〉

☎ 092(551)8080

ホームページ(PC) <http://kodomonoshika.com/>
(携帯サイト) <http://kodomonoshika.com/i/>